

政治経済しずおが

中高年向け化粧品を開発

84歳の女性社長
営業本格始動

静岡市駿河区の84歳の女性社長が化粧品販売の「花宝(かほう)」の営



製品を紹介する高田社長 静岡市駿河区

業を本格的に始めた。今夏、インターネット販売を開始し、今後は商品説明会も企画している。「年齢は関係ない。良い商品で、女性を支援したい」と意気込む。女性社長は高田綾子さん。子育てをしながら長年家業の板金塗装業を手伝ってきたが、52歳のときに友人の勧めで化粧品

起業1年 ネット販売開始

メーカーの代理販売を始めた。社員として定年まで働き、退職後も別会社で化粧品販売に携わった。高田社長が顧客の中心。「美しくいたいという気持ちは何歳になっても同じだが、どこで化粧品を買っていいのか分からない高齢者は多い。化粧品をするとき、明るい表情を見せてくれるのがうれしかった」と振り返る。2012年夏、「もっと自分が自信を持って売れる製品をつくりたい」

と83歳で起業した。沖縄県の海洋深層水を扱う同県のメーカーと契約し、中高年の肌にもなじむオリジナル商品を開発した。資本金300万円を含め開業には多くの費用が必要で、「大変だったが、思っただけで進んできた」。1年かけて準備を進め、インターネットを主軸に本格的な営業活動に乗り出した。「経営者としては1年生。5年先に、誰もが知っている会社になりたい」と話す。